一般財団法人東京私立中学高等学校協会会 長近藤彰郎東京私学教育研究所長須藤 勉環境教育研究会委員長村上精一(共催:公益財団法人東京都私学財団)

## 環境教育研究会「講演会」のご案内 『 「放射能汚染地図」の今 』

麗春の候、先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究会では、元放射線医学総合研究所の研究員の木村真三先生をお招きしました。

福島原発事故発生後、木村氏の所属する独立行政法人は木村氏に「計測をしに行かない様に」指示しました。独自研究するなという圧力に対し、木村先生は辞表を提出し独自調査のため、爆発直後の3月15日、福島に調査に向かいました。現地に乗り込んだ木村先生は、職と命を賭け、渾身の現地踏査研究を行い、汚染地図を作成しました。

放射線測定の草分け的存在、岡野眞治氏と共に車で福島各地を周り、京大原子炉実験所、小出、今中 両氏の熊取6人組とも協力し、国の発表とは大きく異なる汚染実態を白日の下に晒したのです。調査結果 は、NHKのETV特集「ネットワークでつくる放射能汚染地図」として放映され、 テレビではほとんど放 射能汚染の実態が報道されず、隠蔽されていたのも手伝って、大反響を巻き起こしました。

当番組の放映で初めて一般(テレビ大衆層)にも汚染の深刻さが知られることとなった中心人物が今回 の講師、木村真三先生です。最新の御著書である『「放射能汚染地図」の今』を元に日本が抱えている 放射能汚染についての貴重なお話をしていただきます。

先生方に大変参考になる講演会となることと存じますので、お誘い合わせのうえ是非ご参加ください ますようご案内申し上げます。

記

- 1. 日 時 平成29年5月19日(金) 18:00 ~20:00(質疑応答含む) ※ 受付開始17:30より
- 2. 会 場 **アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室** ※裏面案内図をご参照ください。 千代田区九段北4-2-25
- 3. 講 師 獨協医科大学 国際疫学研究室長 木村 真三 氏 【プロフィール】

1967年愛媛県生まれ。放射線衛生学者。2000年北海道大学より博士号(地球環境科学)取得。放射線医学総合研究所、労働安全衛生総合研究所を経て2011年8月より獨協医科大学准教授、同大国際疫学研究室長。チェルノブイリ原発事故被災地ウクライナにおける健康調査の功績からジトーミル国立農業生態学大学より名誉教授号を授与される。

- 4. 内 容 原発事故はまだ何も終わっていない。そのことを日本人は忘れてはならない。 福島第一原発事故直後、さまざまな学者がメディアで話題になったが、なかでも、NHK のETV特集『ネットワークでつくる放射能汚染地図』で、行動する科学者として脚光を 浴びた木村真三氏、彼の3年にわたる福島を中心にした日本とチェルノブイリでの活動を中心に、6年目の3.11を迎え、今も続いていてまったく終わっていない原発事故の 影響について、科学者の視点からさまざまな警鐘を鳴らします。
- 5. 定 員 50名 (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
- 6. 参加費 無料(当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しています)
- 7. 申込方法 **5月15日(月)まで**に下記宛 Web もしくは FAX にてお申込みください。

URL http://k.tokyoshigaku.com

東京私学教育研究所 検索

東京私学教育研究所 環境教育研究会

担当:岡沢・横山

《案内図》

TEL 03-3263-0544

FAX 03-3263-0560



## ■交通のご案内

- 地下鉄 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅(1またはA1)出口
- ・ 地下鉄 新宿線
  市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口
- JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅 上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

## 環境教育研究会「講演会」参加申込書 〔 5月19日(金)実施 〕

学 校 名	氏 名 (ふりがな)	担当教科

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

3 to L 7

平成29年 月 日

<u> </u>	攴	田

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

	・布室する 🏻	
Ŧ	里由等	FAX番号: